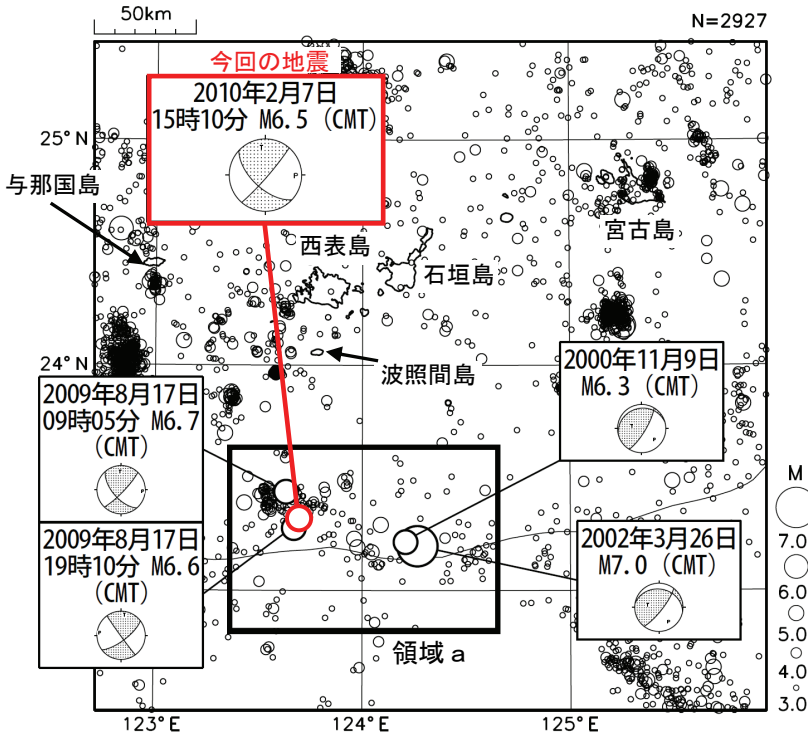


2月7日 石垣島近海の地震

震央分布図

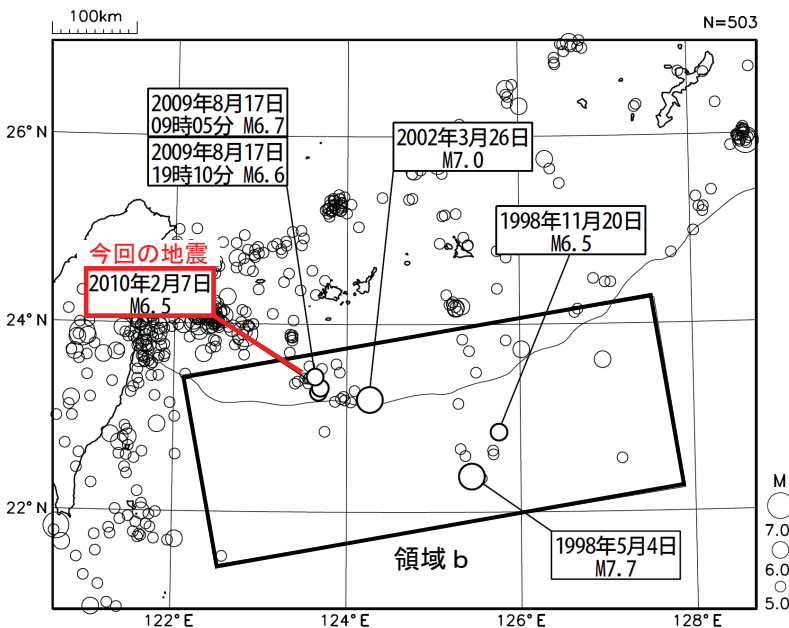
(1997年10月1日～2010年2月28日、深さ0～90km、 $M \geq 3.0$)



2009年8月の活動では、 $M5.0$ 以上の地震が本震を含めて7回発生するなど活発な活動であったが、今回の地震では $M5.0$ 以上の余震は観測されていない。

震央分布図

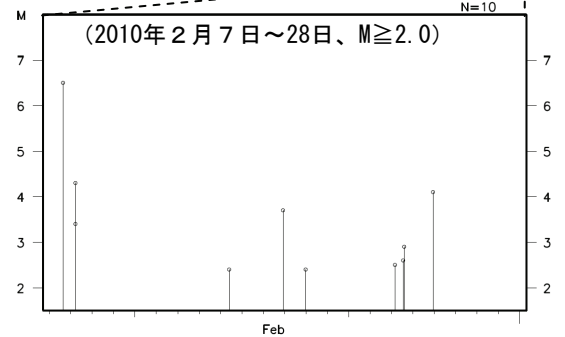
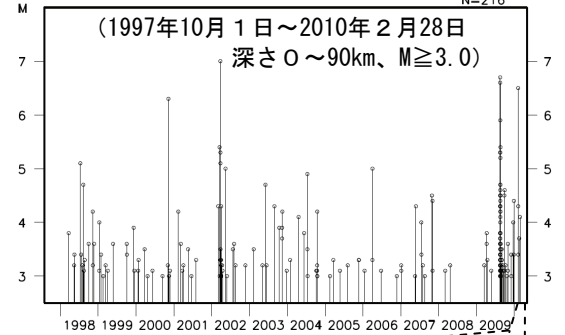
(1980年1月1日～2010年2月28日、深さ0～90km、 $M \geq 5.0$)



2010年2月7日15時10分に石垣島近海(石垣島の南南西、約120km付近)で $M6.5$ の地震(最大震度3)が発生した。今回の地震の発震機構(CMT解)は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。気象庁はこの地震について、宮古島・八重山地方に津波注意報を発表したが、津波は観測されなかった。

今回の地震の震央付近(領域a)では、2009年8月17日に $M6.7$ と $M6.6$ の地震が発生している。

領域 a 内の地震活動経過図



過去の活動を見ると、今回の震央周辺の海溝軸沿い(領域b)では、 $M6.0$ 以上の地震が時折発生しており、1998年5月4日の地震や、2002年3月26日の地震では、沖縄県を中心に小さな津波を観測している。

領域 b 内の地震活動経過図

